



数理モデルによる生物群集、生態系の研究

工学部 環境エネルギー学科／数理生態学、理論物理学

穴澤 正宏 ANAZAWA Masahiro

教授、博士（理学）

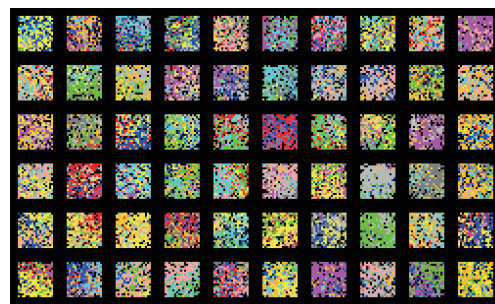
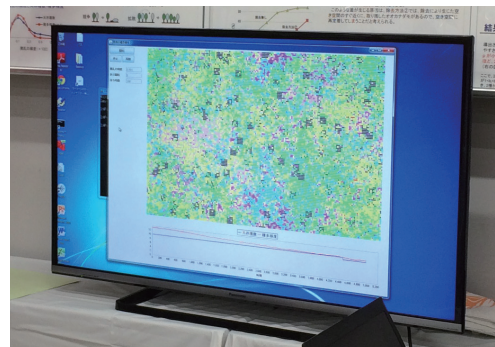


1. 研究内容

自然の中でさまざまな生物が共存して種多様性を維持しているメカニズムや、生態系の持続可能性などについて、数理モデルとコンピュータを使って研究しています。

2. 地域・産学連携の可能性

私の研究は自然科学の研究となるので、地域・産学連携を意図したものではないが、「数理モデルによる解析」という研究手法は、生態学だけでなく、身近なさまざまな現象を理解したり、予測したりする際に、有用なツールとして応用できると考えている。



数理モデル、生態学、種多様性、持続可能性